

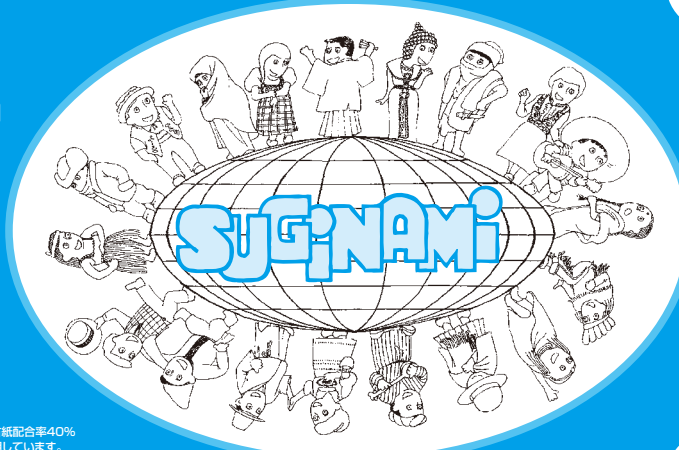
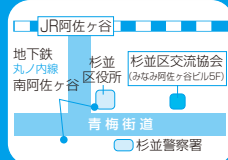
すぎなみ交流ニュース

Suginami Cultural Exchange News

第28号

2013年4月

すぎなみ 교류 소식
杉並的交流消息



◆発行:杉並区交流協会 [Suginami Association for Cultural Exchange (SACE)]

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階 [Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]

TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail:info@suginami-kouryu.org

<http://www.suginami-kouryu.org/>

◆年4回発行◆協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。

この印刷物は古紙配合率40%の再生紙を使用しています。



第10回 日本語スピーチ大会

2013年3月2日(土)【於】杉並区役所 共催 杉並区 東京杉並ロータリークラブ
Japanese Speech Contest

日本語スピーチ大会は、2004年に第1回が開かれ、今回第10回を迎えました。この間およそ25カ国120名の方が参加されました。

今回は8カ国12名が参加され、約100名の聴衆を前に、日本の生活で感じたこと、母国の文化の紹介などを約5分でスピーチされました。

発表者の半数の方が日本在住1年未満です

が、全員がきれいな日本語を話されることに驚くとともに、日本の生活文化への新鮮な見方、提言に引き込まれてしまいました。

スピーチの後、三味線とギターの演奏、表彰式、そして、最後に審査委員から一人一人に言葉がかけられ大会は終わりました。終了後、発表者原稿を拝見しましたが、カナ・漢字を用いた原稿にも驚かされました。(広報部K)

第10回 日本語スピーチ大会
主催 杉並区交流協会 共催 杉並区・東京杉並ロータリークラブ



ニルマラ
ラナシンハさん
(スリランカ)
「先進国の日本と発展途上国のスリランカ」

最優秀賞
日本に来てそのハイテクとそれを生み出す日本人の勤勉さに驚きました。逆に憂いを感じたことは、高齢者が一人ががんばっていることです。発展とは人への思いやりと美德を忘れていくことでしょうか。いい人間になるには外のみならず中身も美しくなっていくことだと思います。いい国になること、そういう世界のためにお互いに頑張りましょう。



優秀賞
ウィナルディ ジュリアン ウィジャヤさん(インドネシア)
「日本の人口について」

日本のベビーカーの中には私の見たところペットが赤ちゃんより多いです。若者が子供を持ちたいという環境と気持ちを様々な方法で作っていくことが大切です。自分の人生と未来をきちんと考えましょう。



優秀賞
ウサイ ロリスさん(イタリア)
「日本人とイタリア人の時間意識」

イタリアの1分は一瞬、日本では本当の1分。イタリア人は、よくいえば柔軟性があり、日本人は几帳面。日本に来てイタリア人は持たない手帳を持ち、時間を守る価値を教わりましたが、その代わりに、自然に任せるイタリアのライフスタイルの良さを紹介したいです。



審査員特別賞
ミッシェル ハルさん(アメリカ)
「日本で学んだこと」

私は高校1年生で日本に来てまだ4カ月ですが、学校の教育、習慣、食事のスタイル等様々な違いが面白いです。自分の考え方が新しくなっています。日本に来るチャンスに感謝しています。UNITED(一つになる)ということも日本で学びました。



審査員特別賞
ゲラン カティアさん(フランス)
「日本のトイレ」

日本に来て一番驚いたことは何と聞くとトイレと答える外国人は多いでしょう。私もボタンがたくさんある日本のトイレに驚き今でも緊張します。しかし一番面白かったのは「音姫」です。これは文化人類的に深い意味をもっているものと思います。

Welcome Party

参加者募集!

外国人と区内に住む日本人とで交流を深めます。参加者全員で協力し、防災米(アルファ米)で昼食を作ったり、防災時に知っておくと便利な消火訓練、煙避難訓練、非常持出グッズの紹介、ごみの分別体験など、生活に必要な知識を身につけます。また、参加者で交流を深めるレクリエーションなども行います!みなさんで楽しい時間を過ごしましょう!



昨年のイベントでの一場面

- 【日時】 5月25日(土) 10:30~15:00(雨天実施)
- 【場所】 杉並区立杉並第一小学校 (阿佐谷北1-5-27) JR阿佐ヶ谷駅から徒歩2分
- 【募集人数】 外国人50名・日本人50名(いずれも申込順)
- 【参加費】 100円(保険料)
- 【申込み】 電話・ハガキ・Fax・E-mailに行事名・住所・氏名(フリガナ)・性別・年齢・国籍・電話番号を書いて、杉並区交流協会までお申込ください。
- 【主催】 杉並区交流協会 【共催】 杉並区

初夏の福島・裏磐梯 音楽と観光の旅

~小椋佳・日本フィル弦楽四重奏団の夕べと「八重の桜」の鶴ヶ城を訪ねて~

杉並区交流協会では東日本大震災で被害を被り、復興に向けて頑張っている福島県を応援するために下記内容でのツアーを企画しました。1日目は、杉並区の交流自治体である福島県北塩原村で村の観光大使である小椋佳氏と日本フィル弦楽四重奏団の音楽を楽しみ、2日目は、大河ドラマ「八重の桜」ゆかりの会津若松市の鶴ヶ城を訪れます。



日本フィル弦楽四重奏団



小椋佳氏

- 【日時】 6月1日(土)7:00 区役所前出発~2日(日)19:00 区役所前帰着予定
1泊2日4食付き(1日目:昼食・夕食、2日目:朝食・昼食)
- 【参加費】 23,000円(往復バス代・食費・宿泊費・音楽会料金を含む)
- 【募集人数】 120名(先着順) 区内在住・在勤・在学の方
- 【宿泊先】 ホテルグランデコ 他
- 【問合せ】 東都観光ツーリスト(ツアー主催) Tel:03-5956-8230(平日9:30~17:30)
杉並区交流協会 Tel:03-5378-8833(平日8:30~17:15)
- 【申込み】 ハガキ又はFaxにて参加者全員の住所・氏名(フリガナ)・性別・年齢・電話番号を記載の上、下記までお送りください。
〒171-0021 東京都豊島区西池袋5-13-13 東都観光ツーリスト「福島・裏磐梯 音楽と観光の旅」係 Fax:03-3982-4486

受付開始中。
お申込は
お早めに!